

授業改善推進プラン 中学 3年生

	各教科の課題	課題に対する具体的な授業改善策	評価
国語	<ul style="list-style-type: none"> ①漢字・語句・文法事項の知識を活用する力を育成する。 ②他者の感情や考えを批評的に表現する力を育成する。 	<ul style="list-style-type: none"> ①授業で小テストを実施し基礎を定着させ、短文での使用により活用させる。 ②他者の感想文や作文などを読み合い、批評的に読んだり表現したりする力を身に付けさせる。 	【評価】
社会	<ul style="list-style-type: none"> ①社会的知識の定着を図る。 ②資料活用・文章読解の向上を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ①単一問題や復習課題を通して社会的知識の定着を図る。 ②演習問題に取り組む場を増やすことで資料や文章の読解、設問に正対する力を高める。 	【評価】
数学	<ul style="list-style-type: none"> ①基礎的・基本的な知識及び技能の定着を図る。 ②個に応じた指導の充実を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ①授業始めに、基本的な計算問題の演習を行う。 ②プリント学習など、習熟度に応じた課題を提示する。 	【評価】
理科	<ul style="list-style-type: none"> ①観察実験の方法を身に付けるとともに科学への関心・意欲・態度を育てる。 	<ul style="list-style-type: none"> ①実験観察で注目する視点、方法についての明確な目的をノートに記入させ、取り組ませる。 ①学習單元における発展的な知識を調べ学習でまとめ、レポートを作成させる。 	【評価】
音楽	<ul style="list-style-type: none"> ①基礎的な用語・楽語を習得させる。 ②楽曲に関わる文化について理解を深める。 	<ul style="list-style-type: none"> ①楽譜に用いられている用語・楽語について、意味と表現方法を音取りの時間に発問する。 ②楽曲の背景にある文化・歴史について資料から読み解く学習を行い、音楽文化の理解を深める。 	【評価】
美術	<ul style="list-style-type: none"> ①鑑賞活動を充実させる。 ②主体的に活動をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ①実物に触れ、作り手の思いや伝統・文化を継承していく態度を育む。 ②黒板や掲示をユニバーサルデザイン化し、主体的に授業に取り組ませる。 	【評価】

技術	①生活との関わりを意識した知識・技能の定着を図る。	①身近な事例や生活に関わり合いのある題材を取り上げることで、自分の生活の中で活用できる知識、技能を定着できるように指導していく。	【評価】
家庭	①基礎的な知識と実践的な技術を身に付ける。	①授業で学んだ基礎的な知識をレポートにまとめさせ、実習や授業の課題で実践をさせる。また、実習後にまとめのレポートをつくることで、更に定着を図る。	【評価】
保体	①授業のユニバーサルデザイン化を推進する。 ②体力の向上。	①単元に応じて、掲示やワークシート、ルールや設備など、生徒が学びやすい環境づくりを意識した授業を展開する。 ②筋力と全身持久力の向上に重点を置く。巧緻性等においては、各単元への取り組みを通して育てていく。	【評価】
英語	①基礎的・基本的な技能の習得を図る。 ②基礎的・基本的な技能を活用し、表現をする力の育成を図る。	①新出単語・新出文法を、ワーク等を活用し、繰り返し練習させる。 ②既習の単語や文法を用いて、発表や報告をしたり、会話でやりとりをしたり、文章を書いたりする機会を設定する。	【評価】